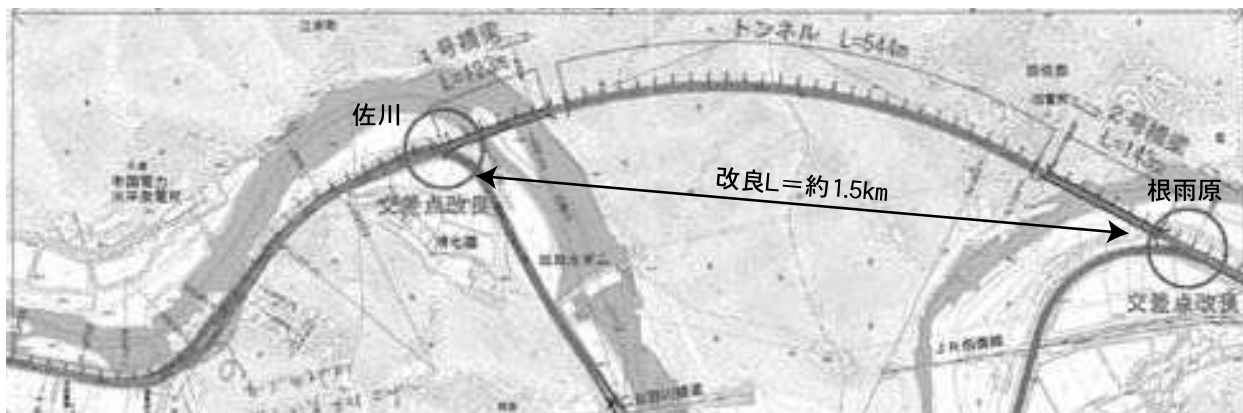


国道181号佐川・根雨原間にバイパスを計画 (県土整備局説明)

米子県土整備局から、豪雨による日野川増水時に頻発する国道181号佐川・根雨原間の通行止め解消を目的としたバイパス計画について説明を受けた。予算規模約40億円で、事業予定期間は10年。橋梁2本・トンネル1本の建設を含め早ければ平成27年度事業化の予定。



バイパス改良計画図(案)

- (その他の主要協議事項)**
- 保育の必要性認定の基準規則の概要について
 - 公の施設(7箇所)の指定管理者募集について
 - 開発事業に関する協定書締結について(2案件)
 - 小野地区専用水道事業の今後について
 - 植田正治写真美術財団への移行について

教育事務管理執行状況評価 (報告)

法律に基づき、教育委員会より平成25年度実施事業につきその点検及び評価報告書が提出された。



授業風景 (溝口小学校)

小学校統合の進め方住民検討会設置へ

地区による片寄りはあるものの、岸本・溝口地区とも「検討会」の設置に賛成の意見が反対意見を上回ったこと、及び委員構成については、保護者及び有識者を中心に構成すべきとの意見集約結果を得た。このため、保育所・小・中学校の保護者を中心に、地域の学校

教育委員会方針

自治会アンケート結果
統合年度の協議を通じて各校区の現状や思いを共有することを目的とする「小学校統合の進め方住民検討会」の設立につき、事前に実施された全自治会対象アンケートの集約結果について教育委員会から説明を受けた。

特別委員会報告

小学校統合に関する調査特別委員会

運営協議会委員等岸本地区二十七名、溝口地区二十四名で構成する各「住民検討会」を設置することにした。この中で各地区の統合年度の協議を進めたい旨の教育委員会方針が示された。

本特別委員会協議結果

本特別委員会では、報告内容を検討、協議の上、「小学校統合の進め方住民検討会」を設置し、統合時期について議論を進めることを了承した。
一方、同「住民検討会」での議論の進捗状況の報告及び「準備協議会」への移行については、人選等も含め、本特別委員会との事前協議を教育委員会に要望した。